都立国際高校　年間授業計画／Tokyo Metropolitan Kokusai High School　Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科	(Department)	国際学科国際バカロレアコース／IBDP(International Baccalaureate Diploma Programme)
教科	(Subject Area)	保健体育
科目	(Subject)	保健
学年･クラス	(Grade･Class)	2年
単位数	(Number of units)	1
使用教科書	(Text Books)	現代高等保健体育　保体701（大修館書店）
校外学習	(Field trip)	

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【 知　識　及　び　技　能 】 (Knowledge and Skills)
個人及び社会生活における健康･安全について理解を深めるとともに、健康増進･安心安全な生活を送るための技能を身に着けさせる。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)
健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的･計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他社に的確に伝える能力を見つけさせる。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
豊かな人生を送るための必要な保健の学習内容の重要性を理解するとともに、自分の人生にあてはめ、周りと協力して実際の生活に取り組んでいける積極的な姿勢を身に着けさせる。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
個人及び社会生活における健康･安全について理解を深めるとともに、健康増進･安心安全な生活を送るための技能を身に着けさせる。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的･計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に的確に伝える能力を見つけさせる。	豊かな人生を送るための必要な保健の学習内容の重要性を理解するとともに、自分の人生にあてはめ、周りと協力して実際の生活に取り組んでいける積極的な姿勢を身に着けさせる。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	Alotted hours 配当時数
1学期 (1st semester)	安全な社会生活 「応急手当の意義とその基本」 「日常的な応急手当」 「心肺蘇生法」 【知識及び技能】 ・生涯を通じた健康づくりについて健康問題の現状と変化について理解できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を維持するために適切な行動をどのように取るか自らの生活にあてはめ考えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的な姿勢が見られるようになる。	指導事項 単元によりグループ別指導 単元により調べ学習+学習発表 教材 ・教科書「現代高等保健体育　保体701（大修館書店）」 ＩＣＴ機器活用	❶【知識・技能】 ・授業で学んだ内容を、自分や周りの人の生活にあてはめ、重要と認識し知識として習得できるか。 ❷【思考・判断・表現】 ・授業で学んだ知識を自らの生活にあてはめ、どのように生かすのが良いか理解し、考え、まとめた判断を周りに伝えることができるか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的なな姿勢が見られるか。	○	○	○	5
	定期考査 Examination			○	○		0
	生涯を通じる健康 「ライフステージと健康」 「思春期と健康」 「性意識と性行動の選択」 【知識及び技能】 ・生涯を通じた健康づくりについて健康問題の現状と変化について理解できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を維持するために適切な行動をどのように取るか自らの生活にあてはめ考えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的な姿勢が見られるようになる。	指導事項 単元によりグループ別指導 単元により調べ学習+学習発表 教材 ・教科書「現代高等保健体育　保体701（大修館書店）」 ＩＣＴ機器活用	❶【知識・技能】 ・授業で学んだ内容を、自分や周りの人の生活にあてはめ、重要と認識し知識として習得できるか。 ❷【思考・判断・表現】 ・授業で学んだ知識を自らの生活にあてはめ、どのように生かすのが良いか理解し、考え、まとめた判断を周りに伝えることができるか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的なな姿勢が見られるか。	○	○	○	6
	定期考査 Examination			○	○		1
	生涯を通じる健康 「妊娠・出産と健康」 「避妊法と人工妊娠中絶」 「結婚生活と健康」 【知識及び技能】 ・生涯を通じた健康づくりについて健康問題の現状と変化について理解できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を維持するために適切な行動をどのように取るか自らの生活にあてはめ考えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的な姿勢が見られるようになる。	指導事項 単元によりグループ別指導 単元により調べ学習+学習発表 教材 ・教科書「現代高等保健体育　保体701（大修館書店）」 ＩＣＴ機器活用	❶【知識・技能】 ・授業で学んだ内容を、自分や周りの人の生活にあてはめ、重要と認識し知識として習得できるか。 ❷【思考・判断・表現】 ・授業で学んだ知識を自らの生活にあてはめ、どのように生かすのが良いか理解し、考え、まとめた判断を周りに伝えることができるか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的なな姿勢が見られるか。				6
	定期考査 Examination			○	○		0

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当 時数
2学期（2nd semester）	生涯を通じる健康 「中高年期と健康」 「働くことと健康」 「労働災害と健康」 「健康的な職業生活」 【知識及び技能】 ・生涯を通じた健康づくりについて健康問題の現状と変化について理解できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を維持するために適切な行動をどのように取るか自らの生活にあてはめ考えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的な姿勢が見られるようになる。	指導事項 単元によりグループ別指導 単元により調べ学習+学習発表 教材 ・教科書「現代高等保健体育　保体701（大修館書店）」 ＩＣＴ機器活用	❶【知識・技能】 ・授業で学んだ内容を、自分や周りの人の生活にあてはめ、重要と認識し知識として習得できるか。 ❷【思考・判断・表現】 ・授業で学んだ知識を自らの生活にあてはめ、どのように生かすのが良いか理解し、考え、まとめた判断を周りに伝えることができるか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的なな姿勢が見られるか。	○	○	○	5
	健康を支える環境づくり 「大気汚染と健康」 「水質汚濁、土壌汚染と健康」 「環境と健康にかかわる対策」 「ごみの処理と上下水道の整備」 【知識及び技能】 ・生涯を通じた健康づくりについて健康問題の現状と変化について理解できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を維持するために適切な行動をどのように取るか自らの生活にあてはめ考えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的な姿勢が見られるようになる。	指導事項 単元によりグループ別指導 単元により調べ学習+学習発表 教材 ・教科書「現代高等保健体育　保体701（大修館書店）」 ＩＣＴ機器活用	❶【知識・技能】 ・授業で学んだ内容を、自分や周りの人の生活にあてはめ、重要と認識し知識として習得できるか。 ❷【思考・判断・表現】 ・授業で学んだ知識を自らの生活にあてはめ、どのように生かすのが良いか理解し、考え、まとめた判断を周りに伝えることができるか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的なな姿勢が見られるか。	○	○	○	5
	定期考査 Examination			○	○		1
3学期（3rd semester）	健康を支える環境づくり 「食品の安全性」 「食品衛生にかかわる活動」 「保健サービスとその活用」 【知識及び技能】 ・生涯を通じた健康づくりについて健康問題の現状と変化について理解できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を維持するために適切な行動をどのように取るか自らの生活にあてはめ考えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的な姿勢が見られるようになる。	指導事項 単元によりグループ別指導 単元により調べ学習+学習発表 教材 ・教科書「現代高等保健体育　保体701（大修館書店）」 ＩＣＴ機器活用	❶【知識・技能】 ・授業で学んだ内容を、自分や周りの人の生活にあてはめ、重要と認識し知識として習得できるか。 ❷【思考・判断・表現】 ・授業で学んだ知識を自らの生活にあてはめ、どのように生かすのが良いか理解し、考え、まとめた判断を周りに伝えることができるか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的なな姿勢が見られるか。				5
	健康を支える環境づくり 「医療サービスとその活用」 「医薬品の制度とその活用」 【知識及び技能】 ・生涯を通じた健康づくりについて健康問題の現状と変化について理解できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を維持するために適切な行動をどのように取るか自らの生活にあてはめ考えることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的な姿勢が見られるようになる。	指導事項 単元によりグループ別指導 単元により調べ学習+学習発表 教材 ・教科書「現代高等保健体育　保体701（大修館書店）」 ＩＣＴ機器活用	❶【知識・技能】 ・授業で学んだ内容を、自分や周りの人の生活にあてはめ、重要と認識し知識として習得できるか。 ❷【思考・判断・表現】 ・授業で学んだ知識を自らの生活にあてはめ、どのように生かすのが良いか理解し、考え、まとめた判断を周りに伝えることができるか。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 ・学んだ内容を自分の人生にあてはめ、活用していこうという積極的なな姿勢が見られるか。				4
	定期考査 Examination			○	○		1

総授業時数 Total hours	39